

# 子どもサポートファイル



こども発達相談センターで



家庭で



園や学校で

日立市



# 子どもサポートファイル「のびのび」って何ですか？



子どもサポートファイル「のびのび」は、大切なお子さんの成長をみんなの力で支援していくために作られた記録ファイルです。

生活や学習の面で支援が必要な場合、この子どもサポートファイル「のびのび」にその内容を記入し、教育や福祉、医療や保健、そして労働といった関係の方々がお子さんの情報を共有することで、乳幼児から成人に至るまで、一人一人に合った支援を切れ目なく一貫して行えるようにすることを目指しています。

子どもサポートファイル「のびのび」を活用すればより短時間で正確にお子さんの状況を把握でき、効果的な支援や支援を早期からスムーズに始めることができます。



各ライフステージを一貫してつなぐ記録ファイルが「のびのび」

# 子どもサポートファイル「のびのび」を積極的に活用しましょう！



## 保護者の方へ

- このサポートファイルの管理、記入は原則として保護者が行います。ただし、内容によっては、園・学校、関係機関の担当者をお願いして、直接記入してもらってもよいでしょう。
- このサポートファイルにお子さんの情報が集まると、だれもがこのファイルを見るだけで、お子さんにあった適切で一貫した支援を行うことができ、お子さんの支援に大変役立ちます。
- 医療機関を受診したり、関係機関で相談を受けたりする際には持参し、保護者が情報を提供したいと思う項目について、担当者に見せ、コピーをして渡すこともできます。
- お子さんの情報が必要のない所に漏れないよう管理には気をつけましょう。(コピー先の控え欄あり)
- このサポートファイルの用紙が不足したときは、日立市教育研究所の「こども発達相談センター」のホームページからファイルのダウンロード・印刷ができますのでご利用ください。

## 園・学校、関係機関の方へ

日立市では、教育、保育、福祉、保健、医療等の関係者が連携し、早期から一貫した相談や支援ができる体制の整備を進めています。

このサポートファイルは、そのためのツールの一つとして作成しました。記入や保管は保護者自身・本人が行うことが原則ですが、特に記入にあたっては関係する方々に保護者をお願いすることもあるかと思います。

また直接記入する他に、貴機関から資料等をご提供いただける際は、それを綴じ込む方法もあります。

このファイルにつづられた情報は、保護者・本人の了解を前提として、各関係機関が一貫した支援を実施する目的のためにのみ利用することができます。

さらに、各園・学校で「個別的教育支援計画」を作成する際には、その有力な情報源の一つとして活用されることも想定しています。

なお、個人情報の取り扱いには十分留意しつつご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

# 目 次

1	プロフィール・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	生育歴等・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	関係機関の利用状況・・・・・・・・	3
4	生育の記録・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5	小学校・前期課程・小学部の記録・・・・・・・・	9
6	中学校・後期課程・中学部の記録・・・・・・・・	13
7	相談・支援機関一覧・・・・・・・・	17

# 1 プロフィール

(記入：保護者)

ファイル記入開始	保護者氏名
年 月 日	

ふりがな 氏名				年 月 日生	
学校・園				学年	利き手 右・左
性別	男・女	血液型	型	平熱	度
住所	〒 日立市				
電話	自宅 ..... 携帯 (父) ..... (母) ..... (その他) .....			昼間の連絡先	

家族構成	氏名	生年月日	続柄	職業・学校・学年	

※ 差し支えない範囲でご記入ください。

## 2 生育歴等

※母子健康手帳を参考に記入ください。

(記入:保護者)

① 出産時	妊娠期間	週	日	出産時の体重	g
	分娩：正常分娩・帝王切開・吸引分娩・鉗子分娩・誘発分娩				
	備考				
②乳幼児期	首のすわり		歳	ヶ月	
	寝返り		歳	ヶ月	
	一人で歩く		歳	ヶ月	
	意味のある簡単な言葉が言える (ご飯を「まんま」等)		歳	ヶ月	
	人見知り	あった(	歳	ヶ月頃)	なかった
	指さし	あった			なかった
	排泄の自立		歳	ヶ月	
	1歳半検診、3歳児健診、5歳児健診の様子、気になったこと、相談歴				
これまでかかった大きな病気やケガ、偏食の有無 など					

(記入:保護者または関係機関)

療育手帳 年 月 認定	Ⓐ	A	B	C
身体障害者手帳 年 月 認定	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 級 視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・内部障害・その他( )			
精神障害者保健福祉手帳等級 年 月 認定	1 級 ・ 2 級 ・ 3 級			

※ 必要に応じて更新、追記してください。

### 3 関係機関の利用状況

#### (1) 園・学校等の在籍状況と通級指導教室、特別支援学級の利用状況

名 称	在 籍 期 間 (担 当 者 名)	通級指導教室や 特別支援学級の利用状況
園 ( 年間在園)	年 月 ～ 年 月 担任( )	教室名( )
	年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
小学校  小学部	1学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	教室名( )
	2学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	3学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	4学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	5学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	6学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
中学校  中学部	1学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	教室名( )
	2学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	3学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
高等学校  高等部	1学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	教室名( )
	2学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )
	3学年 年 月 ～ 年 月 担任( )	年 月 ～ 年 月 担任( )



## (2) 相談・支援・医療機関の利用状況

(記入:保護者または関係機関)

年 月	相談・支援・医療機関名	担当者名	備考(相談・支援・診断等)
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		
年 月	TEL		

## 4 生育の記録 ( ) 歳児

(記入：保護者)

お子さんの今の様子のうち、まわりの人(医療機関、相談機関、園・学校の先生など)に特に伝えておきたい項目についてご記入ください。

		現在の様子・課題など	保護者の願い
生活習慣・身辺自立	食事		
	排せつ		
	運動		
	その他		
ことば			
遊び			
その他			

医療的ケア	導尿、痰の吸引、経管栄養を実施している場合はご記入ください。
-------	--------------------------------

※ 必要に応じてご記入ください。

(記入：保護者)

お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと (保護者から)	
園で	( )で

(記入：関係機関)

お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと (関係機関から)	
機関名 内 容	機関名 内 容
機関名 内 容	機関名 内 容

生活のリズム

(記入：保護者)

<	>	午前				午後			
6	8	10	12	2	4	6	8	10	

<	>	午前				午後			
6	8	10	12	2	4	6	8	10	

※ 必要に応じてご記入ください。

**記録欄**

(記入：保護者または関係機関)

※ 医療機関や関係機関を利用した時、園・学校、家庭での出来事などを必要に応じて記入します。

月 日	機関名など	記 事

※ 必要に応じて新しい用紙をダウンロードし、追加してください。日立市「こども発達相談センター」のホームページからファイルのダウンロードができます。

メモ・関係書類添付欄

(記入:保護者または関係機関)

コピーの記録

(記入者:保護者、担当者<サイン>)

※サポートファイルをコピーした時に記入しましょう。

例

年 月 日	コピーを渡した人	該当シート	印(サイン)
R6, 10, 15	こども発達相談センター	1. 2 (1) .4	神 峰

## 5 小学校・前期課程・小学部（ ）学年の記録

(記入：保護者)

お子さんの今の様子のうち、まわりの人(医療機関、相談機関、小学校の先生など)に特に伝えておきたい項目についてご記入ください。

		現在の様子・課題など	保護者の願い
学 習	読む		
	書く		
	聞く		
	話す		
対人 関係			
生活 習慣			
その他			
医療的 ケア	導尿、痰の吸引、経管栄養を実施している場合はご記入ください。		

※ 必要に応じてご記入ください。

(記入：保護者)

お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと (保護者から)	
学校で	( )で

(記入：関係機関)

お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと (関係機関から)	
機関名 内 容	機関名 内 容
機関名 内 容	機関名 内 容

生活のリズム

(記入：保護者)

<	>	午前			午後					
6	8	10	12	2	4	6	8	10		

<	>	午前			午後					
6	8	10	12	2	4	6	8	10		

※ 必要に応じてご記入ください。

記録欄

(記入：保護者または関係機関)

※ 医療機関や関係機関を利用した時、小学校、家庭での出来事などを必要に応じて記入します。

月 日	機関名など	記 事

※ 必要に応じて新しい用紙をダウンロードし、追加してください。日立市「こども発達相談センター」のホームページからファイルのダウンロードができます。



メモ・関係書類添付欄

(記入:保護者または関係機関)

コピーの記録

(記入者:保護者、担当者<サイン>)

※サポートファイルをコピーした時に記入しましょう。

年月日	コピーを渡した人	該当シート	印(サイン)
R6, 10, 15	こども発達相談センター	1. 2 (1) .4	神峰

例

## 6 中学校・後期課程・中学部（ ）学年の記録

(記入：保護者)

お子さんの今の様子のうち、まわりの人(医療機関、相談機関、中学校の先生など)に特に伝えておきたい項目についてご記入ください。

	現在の様子・課題など	保護者の願い
学 習		
対 人 関 係		
生 活 習 慣		
そ の 他		

進 路	
--------	--

医 療 的 ケ ア	導尿、痰の吸引、経管栄養を実施している場合はご記入ください。
-----------------------	--------------------------------

※ 必要に応じてご記入ください。

(記入：保護者)

お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと (保護者から)	
学校で	( )で

(記入：関係機関)

お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと (関係機関から)	
機関名 内 容	機関名 内 容
機関名 内 容	機関名 内 容

生活のリズム

(記入：保護者)

<	>	午前			午後					
6	8	10	12	2	4	6	8	10		

<	>	午前			午後					
6	8	10	12	2	4	6	8	10		

※ 必要に応じてご記入ください。

**記録欄**

(記入：保護者または関係機関)

※ 医療機関や関係機関を利用した時、中学校、家庭での出来事などを必要に応じて記入します。

月 日	機関名など	記 事

※ 必要に応じて新しい用紙をダウンロードし、追加してください。日立市「こども発達相談センター」のホームページからファイルのダウンロードができます。

メモ・関係書類添付欄

(記入:保護者または関係機関)

コピーの記録

(記入者:保護者、担当者<サイン>)

※サポートファイルをコピーした時に記入しましょう。

年月日	コピーを渡した人	該当シート	印(サイン)
R6, 10, 15	こども発達相談センター	1. 2 (1) .4	神峰

例

## 7 相談・支援機関一覧

施設名・連絡先		相談・支援対象年齢				小・中・義務教育学校	高等学校	
		在宅	4歳	5歳	6歳			
市保健福祉部	子ども局	こども家庭センター（子育て支援課） 050-5528-5071	保育園・幼稚園 認定こども園				児童福祉相談	
		子どもセンター 36-0048					総合相談	
		子どもセンターさくらんぼ 25-6003	児童発達支援 さくらんぼ					
		子ども施設課 050-5528-5024			介助員の 配置			
					みやた認定 こども園 さくら組			
					大沼 幼稚園 にじ組			
	障害者基幹相談支援センター （障害福祉課） 050-5528-5135						障害福祉サービス等の利用	
			児童発達支援		放課後等デイサービス			
	保健センター （健康づくり推進課） 050-5528-5180		乳幼児 健康 診査	5歳児 健康 診査				
			のびのび 相談 のひっこ くらび					
市教育委員会	教育研究所	学務課 050-5528-5124			就学相談			
				ことばの教室 幼稚園部	ことばの教室			
	指導課 050-5528-5128		市立幼稚園・認定こども園・小・中学校 に対する指導・助言					
			生活指導員の配置					
	子ども発達相談センター 22-2525		教育相談・発達相談（電話・面接・巡回訪問） 小集団活動（なかよし教室）、医療相談、研修会 子どもセンターでの教育相談					
	各小・中学校				特別支援学級 （知的、自閉症・情緒）			
				通級指導教室 （言語、情緒、LD/ADHD）				
日立特別支援学校 36-0530		教育相談（電話・面接）、要請訪問、研修会						
県	日立保健所（保健指導課） 22-4196		心の健康相談					
	日立児童相談所 22-0294		子どもに関するすべての相談					
	茨城県教育研修センター 0296-71-3870 0296-78-2777		子どもの教育相談（電話・FAX・メール・来所） （来所での相談受付は 0296-78-3219）					
		発達が気になる子どもの教育相談（電話・来所）						

※詳細については、各機関にお問い合わせください。



いいね! がいっぱい 日立市



氏名	
----	--